

令和5年第3回議会定例会における行政概要報告書
(令和5年5月20日から令和5年8月25日まで)

1 平和祈念 広島原爆パネル展の開催について

8月5日から8月23日まで、市立図書館及び市役所1階ロビーにおいて、幅広い世代のかたに戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるため、広島市立基町^{もとまち}高等学校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による原爆の絵を掲示した「平和祈念 広島原爆パネル展」を開催しました。平和教育の一助とすべく、市内小中学生にチラシを配布し、周知を図りました。

2 移住・定住促進に係る取り組みについて

首都圏の住民と移住定住の受け入れを希望する地方の自治体とのマッチングを図るため、7月8日に東京都品川区のCAFÉ & HALL oursで開催された「いばらき暮らしセミナー」に参加しました。

今回のテーマは「出会って、知って、見つかる茨城～ご当地ものを頼張るトークイベント～」として常陸大宮市、茨城町とともに「地元メシ」を提供しながら、茨城と関わりたいかたや地域おこし協力隊に興味があるかたと交流をしました。

セミナーでは、地域おこし協力隊の兵藤^{ひょうどう}隊員が、活動のきっかけや現在の暮らしぶり、今後の抱負などを語り、就農に興味のあるかたに那珂市の農業を知ってもらい、移住に向けた関係人口の創出を図りました。

3 那珂市建設業者表彰式の開催について

7月19日に開催した那珂市建設業者表彰式において、市が発注した令和4年度の完成工事110件のうち、優良な工事を完成させた株式会社高野^{たかのこうむてん}工務店、平野^{ひらのなめかわ}・滑川特定建設工事共同企業体(JV)、株式会社平野^{ひらのさんぎょう}産業、株式会社中庭^{なかにわぞうえんどぼく}造園土木、株式会社鶴田^{つるたぐみ}組、有限会社大畠^{おおはたどぼく}土木の5社、1JVの建設業者に加え、当該優良工事の施工を担当した各社の技術者に対し、市長から表彰状を贈呈しました。

4 多文化共生セミナーについて

5月21日、ふれあいセンターよこぼりにおいて、国際交流員(CIR)として大洗町役場に勤務するラウラ・ウリー・ドミンゲスさんを講師に迎え、「フラメンコの歴史から学ぶ、スペイン」と題した多文化共生セミナーを開催しました。動画も交えながらフラメンコの音楽が流れ、出題されるクイズに参加し、フラメンコの歴史について学ぶことができました。

5 男女共同参画啓発講演会について

6月3日、ふれあいセンターよこぼりにおいて、曹洞宗寺院で唯一女性の住職である原法苑^{はらほうえん}さんを講師に迎え、男女共同参画啓発講演会を開催しました。「自分らしく生きるための心の持ち方」と題して、ご自身の体験を交えながら、親の介護、跡取り、お墓などについてのお話がありました。

6 自治会役員研修会について

6月24日、総合センターらぼーるにおいて、自治会役員が交代してもその活動や運営が停滞することなく円滑に進められるよう、行政との事務手続き及び連絡調整などの自治会運営に関する研修を開催するとともに、自治会役員と意見を交換しました。

7 茨城土地家屋調査士会との災害時の協力に関する協定の締結について

6月16日、災害時に被災住宅の被害認定を速やかに行うため、災害時における住家被害認定調査等に関する協定を茨城土地家屋調査士会と締結しました。

8 一般社団法人茨城県ペストコントロール協会との災害時等の協力に関する協定の締結について

7月11日、災害発生時及び感染症等が流行した際に、消毒業務等を迅速に実施し、感染症等の拡大防止を図るため、災害発生・感染症等流行時における消毒業務等の協力に関する協定を一般社団法人茨城県ペストコントロール協会と締結しました。

9 市防災訓練の実施について

7月23日、風水害を想定した防災訓練を市民及び関係機関の参加により実施しました。

当日は、台風の接近に伴う大雨により那珂川の氾濫の危険性が高まっているという想定のもと、災害対策本部運営、情報発信、戸多地区の住民参加による避難所開設・運営訓練等を行いました。

今回の訓練を通して、見えてきた課題や課題に対する改善案を今後の防災対策に反映し、さらなる見直しや充実を図ってまいります。

10 いい那珂そだちマッチングフェアについて

6月20日、ホテルレイクビュー水戸において、アグリビジネスネットワーク「フェルミエ那珂」主催による「いい那珂そだちマッチングフェア」が開催され、生産者15団体、飲食店等の実需者約30団体が参加し、販路の開拓に向けた熱心なPR活動や商談が行われました。

会場では料理人による那珂市産農畜産物を使った創作料理の試食もふるまわれ、那珂市産食材の魅力を堪能しました。

11 那珂市地域計画策定に向けた地域座談会の開催について

7月26日、中央公民館において、事前アンケートにより、那珂市地域計画の策定を今年度に希望した6つの地域のかたを対象に、ワークショップによる座談会を開催し、地域計画策定に向けた協議の進め方について、49人の参加者が意見を出し合いました。

12 コドモクエストの開催について

7月2日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊とIBARAKI LOHAS STORYとの共催による「コドモクエスト」が開催されました。61人の参加

者が、植物のたたき染めや自らおこした火でのマシュマロ焼きなどを体験し、貴重な体験をした家族からは、来年もぜひ実施してほしいなどの声もあり、大変好評でした。

13 那珂市保幼小中連携事業について

6月28日に、瓜連認定こども園において本年度第1回の協議会を開催しました。委員や市内小中学校の教職員が園独自の保育の取組を視察したほか、幼児教育施設と小学校との交流活動の今後について協議を行いました。また、7月31日から8月2日までの3日間、同園において小学校の教員が保育体験を行い、幼児との関わり方を学びました。

ひまわり幼稚園では、6月から7月にかけて、年長児が入学予定の小学校で児童と交流しました。授業に参加し、小学校生活を体験することで、入学への円滑な接続を促します。

14 那珂市イマージョンスクールについて

8月1日と2日の2日間、中央公民館において、「那珂市イマージョンスクール」を開催しました。市内小学校の3年生から6年生まで延べ22人が参加し、ALTとともに英語だけでクイズやゲームを体験したり、道案内や折り紙の折り方の説明に挑戦したりと、コミュニケーションを楽しみました。

15 学校給食における安全対策について

学校給食への異物混入を未然に防止し、児童生徒が安心して給食をとることができるよう、従来のマニュアルを見直し、学校給食異物混入対応マニュアルとして改訂しました。学校給食センター、各小中学校、学校教育課においては、改訂後のマニュアルについて理解を深め、事故発生時に的確に対応できるよう、それぞれ研修を実施しました。

8月23日には、ひたちなか保健所職員を講師に招き、那珂市衛生講習会を実施しました。講習会には、調理員、小中学校教員、給食配膳員、食品納入事業者等が参加し、衛生意識の向上と事故防止対策について学びました。

16 公民館講座ライフカレッジについて

5月28日と6月18日の2日間、中央公民館において、「公民館講座ライフカレッジ」を開催しました。78人の参加者が声の出し方やコミュニケーションの取り方、地球温暖化について学びました。

17 ふるさと教室開級式及び第1回教室について

6月25日、なかLuckyFM公園アリーナにおいて、ふるさと教室開級式及び第1回教室を開催しました。那珂市スポーツ推進委員を講師に迎え、親子43組が子どもから高齢者まで誰もが気軽に楽しむことができるポッチャ、ラダーゲッターなどのニュースポーツを体験しました。

18 第1回家庭教育学級合同学習会について

6月29日、総合センターらぼーるにおいて、第1回家庭教育学級合同学習会を開催しました。スペシャルオリンピックス日本・茨城の鈴木宏治すずきこうじ会長を講師に迎え、「今、聞いておかないときっと後悔する子育ての話～発達障がいはつたしょうがいの疑似体験を通して～」をテーマに講演会を実施し、115人が参加しました。

19 横手市・那珂市友好都市スポーツ交流事業について

8月5日、6日の2日間、秋田県横手市において、4年ぶりに横手市・那珂市友好都市スポーツ交流事業を開催しました。瓜連バレーボールスポーツ少年団、スポーツ協会役員、市関係者など18人が訪問し、交流試合、歓迎レセプションを行い、交流を深めることができました。

20 水戸ホーリーホックホームゲーム「那珂市の日」について

8月12日、ケーズデンキスタジアム水戸において、水戸ホーリーホックとV・ファレーン長崎の試合が「那珂市の日」として開催されました。市内業者の出店のほか、サイン入りグッズや市特産品の抽選会、市のパンフレットの配布など、市のPRを行い、入場者数は3,801人でした。

また、これに先立ち、8月9日には、中央公民館1階ロビーにおいて、本年度から那珂市のPR大使を務めていただいている新里涼にいざとりよう選手、杉浦文哉すぎうらふみや選手のサイン会を行い、100人を超えるファンが来場しました。

21 消防業務について

5月28日、那珂市門部地内久慈川右岸河川敷において、那珂市、常陸太田市、日立市、常陸大宮市、東海村の4市1村により毎年実施されている久慈川水系連合水防訓練を那珂市が当番で実施しました。国土交通省をはじめ、県土木部関係機関の協力のもと、土のうごしらえ、積土のう、月の輪等の工法訓練及び照明車、排水ポンプ車の取扱い訓練に約300人が参加しました。

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として17回行い、2,249人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

また、応急手当普及のため救命講習会等を22回行い、460人が修了しました。火災出場件数については2件、救急出場件数については802件となっています。

令和5年9月5日

那珂市長 **先崎 光**